

## 2025 年度 ライフウィズアート助成 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、アート作品を都民の日常生活の中に根付かせて、アーティストの活動領域を広げる基盤整備を進めることで、芸術文化に携わる人材を増やし、好循環を生み出すことにつながる取組を支援する「ライフウィズアート助成」を実施しています。

このたび、2025 年度 ライフウィズアート助成の対象事業を決定しました。

今回は 23 件の申請があり、うち **5 件**を採択いたしました（採択率 21.7%）。**助成予定総額は 17,378 千円**です。

### ■ 2025 年度 ライフウィズアート助成 採択事業一覧

(単位：千円)

申請団体名	申請事業名	活動内容	交付 決定額
特定非営利活動法人 いけぶくろ大明	第 10 回 池袋みらい 国際映画祭	若手映像作家の卵を支援すること、地域の方や都民に映画を身近に感じてもらう等を目的に、2017 年から毎年開催し、第 10 回目となる映画祭。 会場は、NPO 法人が運営し豊島区民を中心に親しまれている生涯学習施設であり、映画やドラマ撮影場所としても使われている小学校の閉校施設『みらい館大明』。 コンペティション部門、招待作品部門、シンポジウム部門の 3 部門で開催する。	1,657
特定非営利活動法人 市民がつくる TVF	東京ビデオフェスティバル 2026	ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に、1978 年以来継続開催している国際的な市民映像祭で、通算 48 回目を迎える。 世代やジャンルの垣根を越え、“みんなが作品を発表し、語り合う場所”をコンセプトに、作品を募集し、語り合う「TVF フォーラム」も開催する。 誰もが映像作品をつくり、見て、学んで、語り合うことができる貴重な「映像コミュニケーション」の場となる。	350
THE BLACK FENCE	高井戸芸術祭 2025	渋谷と吉祥寺を結ぶ井の頭線の沿線であり、複数のスポーツ施設や露天風呂のある温泉施設など駅周辺にアクティビティーが揃う都内でもユニークな街“高井戸”。 芸術祭で文化的アプローチを加え、“芸術も楽しめる街 高井戸”として発信し、地域を活性化する。	490

DOMMUNE 株式会社	AI 中原昌也「声帯で小説を描く!」 Presented by 宇川直宏 & DOMMUNE	糖尿病の合併症として脳梗塞を引き起こし、左半身麻痺となった三島賞作家の中原昌也が過去出版した全ての小説や自伝、批評等のテキストデータをソースとした知識ベースを構築し RAG で拡張。更には中原自身の声紋をクローニングし「声帯 AI 中原昌也」を生み出す。ほとんどの視力を失った<生身の中原昌也>が自らのデジタルツインである<声帯 AI 中原昌也>と対話を重ね「SOUND TO SOUND」で新作小説を共作し、芥川賞を狙うプロジェクト。	10,058
エートーキョー株式会社	ART FAIR TOKYO 20 「FILMS」	映像作品をテーマに「見る」「学ぶ」「買う」の3つの階層を設け、映像作品を制作するアーティストに展示並びに販売機会の提供し、来場者との接点を生み出すことを目的とする。トークプログラムや特設サイトを通じた解説を行うことで映像作品やそれをつくるアーティストへの理解を深め、元来のアートフェア東京の来場者であるコレクターや潜在的なコレクターに「映像作品を購入対象として捉えてもらう」ことを目指す。	4,823

助成対象期間：2025年9月1日以降に開始し、2026年8月31日までに終了する活動

＜本事業に関するお問い合わせ＞  
 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京  
 活動支援部助成課 支援デザイン担当：石綿、角南  
 TEL：03-6256-8433 E-mail：lw-josei@artscouncil-tokyo.jp

＜本リリースに関するお問い合わせ＞  
 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京  
 企画部広報課 広報担当：長澤、柳生  
 TEL：03-6256-8432 E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp